



朝日子 (あさひご)

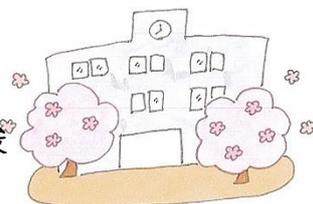


令和7年4月号
柳井市立新庄小学校

あさひ-こ【朝日子】〔名詞〕朝日。朝の太陽。（「こ」は親しみの意を表わす）

ごきげんな学校

校長 坂井 竹俊



「美しや 花雲 朝日子のにおう窓」

本校の校歌はこの一節で始まります。すでにこの中にわからない言葉がいくつかあるので調べてみると…

【花雲】桜の花が満開に咲き、遠方から白雲のように見える様子を表現する言葉で、春の季語。

【朝日子】朝日。朝の太陽。（「こ」は親しみの意をあらわす。）

校歌の歌い出しは、まさに春のこの時期を歌っているということがわかりました。なんて素敵な歌い出しなのでしょう。



今年の桜は子どもたちの進級をずっと待っていてくれたようです。あちらこちらに満開の桜がさいています。時折吹く風は草花と土の香りを運んできます。いっぱい春の風景が新年度の始まりを見事に演出してくれています。この日を何よりも心待ちにしていたのは子どもたち、そして私たち教職員だけでなく、きっと校舎も運動場もそうだったのではないのでしょうか。子どもたちの声が響いてこそその学校です。

「みんなで“ごきげんな学校”にしましょう。」始業式では子どもたちにそう話しました。様々な場面で“新庄小らしさ”とは何かを考えながら、保護者、地域の皆様と手を取り合って、子どもも大人もごきげんな学校にしていきたいと思えます。保護者、地域の皆様に様々な場面でご協力をお願いすることと思えます。ご支援・ご協力をお願いいたします。

新学期の始まる数日前。桜満開のある日の朝、何名かのボランティアさん（おやじの会）たちが学校の環境を整えてくださいました。運動場や中庭の草はきれいに刈られ、さらに、くすんだ正門の門柱をピカピカにしてくださいました。こんなに整った環境で子どもたちを“ごきげんに”迎えることができることに心から感謝いたします。



子どもたちは張り切っています。もちろん教職員も。待望の1年生27名を迎え全校児童209名でのスタートです。